

第46回 『堆肥袋詰め、下草刈り、モヤ集め』

と き 2013年3月2日(土) 9:30 - 15:30

ところ 広場、尾根と田んぼの分岐点右側斜面

天 気 晴れ

参加者 梅下(+ひな、こう、じろう/13時半~)、霧生(~15時)、久保、佐々木(+ゆう)、松下
計9名(子ども4人)

【午前】

- ・石田さんと久保さんが園主と事前に段取り。本日は園主の手伝いの作業。
- ・作業小屋からシャベル4本と熊手1本、堆肥袋を広場に運び、広場の堆肥山を崩してビニール袋に詰めていく。合計52袋。再整備中の谷戸奥の畑に入れるそう。
- 堆肥山でウトウトしていたカブト虫の幼虫を10匹くらい見つけ、その度にゆう君が、今回手を付けない堆肥山の頂上辺りに埋めなおしていた。
- ・10時半頃から、刈払機2台を使い、尾根道と田んぼへと道が別れるあたりの右斜面の下草刈りを始める。昨年も刈ったエリアだったので笹等は小ぶり。まとめて縛った状態にして、前述の畑の水路下に埋めるとのことだが、まとめるのが難しい。

【昼休み】

- ・各自昼食

【午後】

- ・谷戸奥にある畑の整備工事を見学。園主操作のものを含め、シャベルカーが2台入っていた。
- ・谷戸の梅の花は満開。日当たりのよい所では、オオイヌノフグリやホトケノザ等の花が見られた。春がすぐそこまで来ている。
- ・人数が増えたところで午前からの作業の続き。熊手を4本追加し、モヤを斜面の下までおろしてまとめる。
- ・15時半頃には作業を終了し、久保さんが園主に報告をして解散した。

(記録：霧生)